

忠生中学校だより

げんとう かぜ
原頭の風

—2024年度 第8号—



2024年12月25日発行

子どもの数は命の数～生徒が主役で
笑顔いっぱい光り輝く学校～

町田市立忠生中学校

校長 高橋 博幸



Tel 042 (791) 0821

Fax 042 (791) 6514

冬休みに向けて

校長 高橋 博幸

2学期は行事の学期でもありました。3年生の修学旅行や1・2年生の校外学習は、生徒の心に思い出としてしっかりと刻まれるとともに、中学校時代の貴重な体験になったことと思います。

特に合唱コンクールでは、上級生が下級生に熱いメッセージを伝えることができました。それを下級生がしっかりと受けとめていました。メッセージは、当日舞台上で発表した合唱だけではありません。そこに至るまでの「取り組む姿勢」も、確実に下級生に受け継がれました。これからも忠生中学校の伝統として伝え、受け継いでいってほしいとあらためて感じました。

さて、先日、北九州市で中学生が被害者となる痛ましい事件が起きました。逆に、柏市の中学生が地元の先輩から「闇バイト」に誘われて、詐欺未遂の疑いで逮捕されました。

学習指導要領や東京都教育委員会作成の「安全教育プログラム」でも、「危険を予測し回避する能力と、他者や社会の安全に貢献できる資質や能力の育成」に向け、安全指導を学校の教育活動全体で取り組むよう求めており、子供たちに身に付けさせたい具体的な力として次のような資質・能力を挙げています。

- 様々な自然災害や事件・事故等の危険性、安全で安心な社会づくりの意義を理解し、安全な生活を実現するために必要な知識や技能を身に付けていること。
- 自らの安全の状況を適切に評価するとともに、必要な情報を収集し、安全な生活を実現するために何が必要かを考え、適切に意思決定し、行動するために必要な力を身に付けていること。
- 安全に関する様々な課題に関心をもち、主体的に自他の安全な生活を実現しようとしたり、安全で安心な社会づくりに貢献しようとしたりする態度を身に付けていること。

安全教育は「生活安全」「交通安全」「災害安全」の3つの領域から構成されます。このうち、「登下校時や校内での安全」、「自転車の安全な利用や交通事故防止」、「火災や地震災害時の安全」など、学校での指導が中心となる内容と「家庭生活での安全」、「スマートフォン・携帯電話等の使用時の安全」、「災害への備えと安全な生活」など、各ご家庭や地域の皆様方にご協力いただくことでより効果が高まる内容があります。

いよいよ明日から冬休みに入ります。学校では、子供たちが心身ともに健康で充実した冬休みを過ごせるよう、以下の内容について重点的に指導しています。

- インターネットやスマートフォン等の利用による事件・事故の防止
- SNSやLINE等を利用した誹謗中傷・いじめの防止
- 自転車の安全な乗り方や横断歩道等での事故防止
- 金銭や深夜徘徊・無断外泊などにかかわる問題行動の防止
- 不審者に遭遇した際の対応



こういった内容について、是非、ご家庭でも話題にさせていただき、子供たちの注意力・実践力の醸成にご協力いただければ幸いです。どうぞよろしくお願いいたします。

◎ 忠生市民センターまつり ～吹奏楽部・忠生チャレンジクラブ・合唱部が大活躍～

12月1日(日)10時から忠生市民センターで「第34回忠生市民センターまつり」が開催されました。吹奏楽部・忠生チャレンジクラブ(9組)・合唱部が出演しました。

吹奏楽部のみなさんは多くの観客の前で、「となりのトトロコレクション」と「学園天国」の2曲を演奏しました。観客のみなさんの手拍子で、会場は大いに盛り上がりました。

次に、忠生チャレンジクラブ(9組)のみなさんが「ぶちあわせ太鼓」を演奏しました。迫力のある「ぶちあわせ太鼓」の演奏に、会場は太鼓の音が響き渡りました。一人一人の生徒の一生懸命で、息の合った見事な太鼓の演奏に、とても感動しました。

最後に、合唱部のみなさんが、ジブリ映画の魔女の宅急便の主題歌「やさしさに包まれたなら」、忠生中学校の校歌、夏のNHK合唱コンクールで東京予選で金賞を受賞した時の課題曲「僕らはいきものだから」と自由曲「生きる理由」、「涙が乾く処方箋」を歌いました。心に響く素晴らしいハーモニーを奏でました。出演した生徒のみなさんの活躍に、忠生市民センター長の山之内さんから感謝とお褒めの言葉をいただきました。



出演した生徒のみなさんを紹介します(敬称略)

★吹奏楽部

S・M (2-3) ・ H・C (2-3) ・ A・Y (2-6) ・ O・I (2-1)
 K・Y (2-2) ・ S・S (2-2) ・ T・I (2-5)
 K・N (2-5) ・ A・K (2-4)
 K・K (1-1) ・ K・S (1-1) ・ K・M (1-2) ・ S・Y (1-2)
 Y・T (1-2) ・ I・O (1-3) ・ F・N (1-3)
 S・M (1-4) ・ S・A (1-4) ・ K・R (1-4) ・ S・H (1-4)

★忠生チャレンジクラブ(9組)

I・Y ・ I・A ・ T・R ・ N・N ・ H・N ・ H・Y ・ M・Y
 M・R ・ M・R ・ M・C ・ W・E ・ K・K (3-9)
 O・Y ・ N・H ・ N・K ・ N・D ・ B・H (2-9)
 A・N ・ I・S ・ I・H ・ K・N ・ S・R
 T・N ・ Y・R (1-9)



★合唱部

A・M (2-3) ・ T・N (2-6) ・ O・Y (2-2)
 M・K (2-6) ・ N・M (2-6)
 S・N (1-5) ・ S・M (1-1) ・ N・Y (1-4)
 N・M (1-5) ・ F・M (1-2)



◎ 三者面談を行いました

1 1月29日（金）から1 2月5日（木）までの午後の時間を使い、三者面談を行いました。1・2年生は学校と家庭との情報交換をして、今後の学校生活や学習の方針を確認しました。3年生は中学校卒業後の進路や、高校進学希望校の確認、進学に向けた今後の学習方針などを話し合いました。

生徒、保護者、教員がひとつになり、生徒の夢の実現に向けて充実した面談となりました。



◎ 3年生は面接練習を行っています

1 2月2日（月）から、校長先生をはじめ先生方が面接官役となって、面接練習を行っています。3年生のみなさんは、高校入試の面接試験に向けて真剣に取り組んでいます。

はじめての面接練習に、3年生のみなさんはとても緊張していましたが、質問に対してしっかりと答えていました。取り組む姿勢が素晴らしいです。

がんばってください。応援しています。



◎ 第13回シエナ de アン・コン! ~アンサンブルコンテスト

1 2月7日（土）に文京シビックホール小ホールで、「第13回シエナ de アン・コン! ~アンサンブルコンテスト~」が開催されました。吹奏楽部の生徒5名が、混合五重奏で「時の翼（作曲：広瀬勇人）」を演奏しました。本番では日頃の練習の成果を十分に発揮して、心を一つに演奏することができました。素敵な演奏、ありがとうございました。



出演した生徒のみなさん

(敬称略)

A・Y (2-6) ・ K・K (2-5) ・ O・I (2-1)
T・I (2-5) ・ K・K (1-1)

◎ 人権尊重教育推進校として、研究授業と研究協議会を行いました

1 2月11日（水）5校時に多目的室で、9組が研究授業を行いました。本時の目標は、「現代におけるハンセン病回復者への偏見や差別で学んだことを活かし、ハンセン病回復者と共に生きていくために、どのようなことが大切か考える」です。生徒のみなさんは、はじめに、これまでの学習の振り返りとして、手話で「ビリーブ」を歌いました。そして、ハンセン病回復者への差別について、一生懸命に考えていました。



研究授業終了後に引き続き多目的室で、研究協議会を行いました。はじめに校長先生からご挨拶があり、次に研究主任の清水先生から協議方法の説明がありました。そして、分科会に分かれて活発な協議が行われました。最後に講師の佐々木辰彦先生（元全日本中学校特別活動研究会会長）から、貴重なお話をいただきました。研究会終了後は、場所を校長室に移して、次回の校内研究会の打ち合わせを行いました。佐々木先生、遅くまで大変ありがとうございました。



◎ 忠生小学校の6年生が授業見学に来ました

12月12日（木）10時40分に忠生小学校の6年生の児童のみなさんが、忠生中学校の授業を見学に来ました。

はじめに、校長先生からご挨拶があり、次に生活指導主任のF先生から中学校生活についてのお話がありました。6年生のみなさんは、真剣にお話を聞いてメモをとっていました。とても立派な態度に驚きました。

その後、教務主任のT先生の案内で全クラスの授業風景を見学しました。6年生のみなさん、中学校の授業のイメージはもてましたか？来年の4月に入学式でお会いすることを楽しみにしています。



◎ 1年生がサンドアート体験を行いました

12月19日（木）の3、4時間目にアリーナにおいて、「東京都の笑顔プロジェクト」の一環で1年生はサンドアート体験を行いました。

アーティストのKOHEIさんのパフォーマンスに生徒のみなさんの目は釘付けになりました。その場でしか見ることができない芸術に触れ、生徒のみなさんはとても感動している様子でした。

そのあとはレクチャーを受けながら実際にサンドアートを体験しました。簡単そうに見えてとても難しかったようです。来年の干支であるへびを上手に描いた生徒もいました。アートに触れる貴重な時間となりました。



◎ 避難訓練(火災)を行いました

12月20日(金)6校時の終了10分前から、避難訓練を行いました。今回の訓練は南校舎2階の給湯室からの火災を想定した訓練です。訓練の目的は、二つあります。一つ目は、「放送指示の下、生徒が並ばずに避難場所まで迅速に避難行動をとる実践力を高める。」です。二つ目は、「組織で避難誘導を行い、生徒の避難行動の安全性を高める。」です。生徒のみなさんは、この目的を達成するために、真剣に訓練に取り組んでいました。



◎ 第34回 管・打楽器アンサンブルコンサート

12月21日(土)10時から、ひなた村カリヨンホールで「第34回 管・打楽器アンサンブルコンサート」が開催されました。このアンサンブルコンサートは、町田市公立中学校吹奏楽部の生徒のみなさんが演奏するコンサートです。

はじめに、町田市中学校教育研究会音楽部会顧問つくし野中学校長の河田真一先生がご挨拶し、講師の牛上隆司先生を紹介しました。牛上隆司先生は、ヴィヴィッド・ブラス・トーキョウ首席ユーフォニアム奏者で日本大学芸術学部講師の先生です。

忠生中学校の吹奏楽部は、管打楽器六重奏とサックス三重奏の2グループが演奏しました。管打楽器六重奏グループは『時の翼(広瀬勇人:作曲)』、サックス三重奏グループは『ブルガリアダンス(広瀬勇人:作曲)』を演奏しました。吹奏楽部の2グループの素晴らしい演奏にとっても感動して、心がとても癒されました。ありがとうございました。



出演した生徒のみなさん(敬称略)

S・M	(2-3)	・	H・C	(2-3)	・	A・Y	(2-6)	・	K・K	(2-5)
O・I	(2-1)	・	K・Y	(2-2)	・	T・I	(2-5)			
K・K	(1-1)	・	S・M	(1-4)						